

令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	農業生産基盤の整備				予算施策コード	ns05	
担当部局名	農林水産部	農業振興局	農地整備課	評価責任者	課長 笠見 隆俊	連絡先	3980

1 施策の内容

施策の目標	農地・農業水利施設等の農業生産基盤の整備を推進することで、農業経営の安定化と、より一層の経営発展を支援し、産地の生産力を強化する。
これまでの取組み	<p>これまで、本県の農業生産基盤の整備については、農業用水の安定確保や農作業の省力化に向けた整備を中心に展開してきた。</p> <p>特に、本県は水資源に恵まれない地域が多いことから、道前道後平野や南予地域など県下の多くの地域において、農業用水を安定的に確保するため、ダムや水路、スプリンクラーなどのかんがい排水施設の整備を推進してきたほか、中山間地域が県土の7割を占め、傾斜地や狭小・不整形な労働生産性が低い農地が多いことから、ほ場整備による生産性向上とあわせて、営農作業の効率化や農産物流通の円滑化を図るための農道整備を推進してきたところである。</p> <p>また、これまでに整備したかんがい排水施設について、築造後年数が経過し、老朽化による機能の喪失や突発的な事故、担い手の維持管理負担の増大が懸念されていることから、機能診断の結果を踏まえた保全計画に基づき、計画的に保全対策を実施している。</p>

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	水田・畑のほ場整備面積				B	基幹水利施設の更新受益面積			
選択理由	施策対象の農地に対する区画形状や営農条件の改善、農業用水の確保を図る生産基盤は、耕作放棄地の発生や農地転用の防止など優良な農用地の確保に寄与しており、水田・畑のほ場整備面積は、その成果を示すもので、第3期アクションプランの設定指標である。				選択理由	重点課題としている施策対象の農業用水に対する「農業水利施設の持続的な機能の発揮」の成果を示すものである。			
算定方法	整備着手済み受益面積				算定方法	保全対策実施済み施設受益面積			
成果と指標の関係	中	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	+	成果と指標の関係	強	指標の種類 (ストック/フロー)	ストック	+

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	ha			ha			千円					
元年度	20081	20132	100.3%	14000	14031	100.2%	3,304,032	1,303,389	276,834	1,723,809		209,018
2年度	20154	20190	100.2%	15100	15500	102.6%	3,927,017	1,693,096	241,049	1,992,872	3,891,990	201,296
3年度	20227	20237	100.0%	16200	16800	103.7%	3,696,860	1,594,265	368,539	1,734,056	3,620,207	122,210
4年度 目標値	20300			17100			4,299,925					
最終目標	20300			17100			4,299,925					

4年度当初予算

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	農業従事者の減少・高齢化が進む中、担い手を確保し、産地の生産力を強化していくため、農業生産基盤の整備を県として積極的に推進していく必要がある。このため、引き続き、各種調整や高度な技術等を要する事業規模が大きい整備について県が事業を実施するほか、市町等が補完的に実施する整備に対して補助する必要がある。				
高い							
成果指標A		説明	水田・畑のほ場整備については、これまで、県営事業を主体に実施してきたが、H28年度からは国営緊急農地再編整備事業「道前平野地区」に着手したほか、H30年度からは農家負担を求めない農地中間管理機構関連農地整備事業を活用したほ場整備の取組みが県下で進んでおり、成果向上が見込める。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	基幹水利施設の更新については、機能診断により施設の劣化状況を把握し、劣化状況に応じた保全対策を適時・適切に進めており、基幹水利施設ストックマネジメント事業により、R4年度末までに、基幹水利施設の受益面積33,075haの約50%に相当する17,100haの保全対策を実施することとしている。成果動向は、目標に向けて順調に伸びており、令和2年12月に閣議決定された国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策(R3～R7)」に基づき、今後の予算割当の増加も期待できることから、成果向上が見込める。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.35	順調・向上	成果向上余地	1.92	成果向上が可能	

今後予測される環境変化	少子高齢化・人口減少の進行により、今後、農業者の更なる減少や農村集落機能の更なる低下が進み、農地・農業用水の適切な保全管理が困難となり、担い手への負担の増加や施設の老朽化の進行に伴う突発事故の増加等が懸念される。
-------------	--

3 施策の今後の方向性

「深刻な農業従事者の減少・高齢化」や「頻発・激甚化する自然災害」を踏まえ、「第6次県長期計画(第3期アクションプログラム)」及び「えひめ農林水産業振興プラン2021」に基づき、意欲ある担い手の規模拡大や所得向上につながる水田の大区画化・汎用化や樹園地の再編整備等の生産基盤の整備と、担い手の負担軽減や突発事故の防止等につながる農業水利施設の保全対策に重点的に取り組んでいく。

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

								予算施策名				ns05	農業生産基盤の整備							
1	共同施設維持管理費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	成果動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
	指標種類1	指標名称1	単位	計画	707	707	707	707	-	事業費計	2,682	697	4,076	1,726		見直し 方向性	方向1	このまま継続		
	成果	0	ストック	受益面積	ha	実績	707	707	707	国費							方向2			
				達成率						その他	2,682	697	4,076	1,726			方向3			
	指標種類2	指標名称2	単位	計画						県費										
				実績						事業費計	995	146	2,220							
				達成率						国費										
	指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他	995	146	2,220							
				実績						県費										
				達成率						人役	0.1	0.1	0.1							
実施期間	初期	終期	事業の概要						人件費	681	677	605								
S51			川之江地区営かんがい排水事業（愛媛県）、愛媛県営発電事業（県公営企業管理局）、銅山川工業用水道事業（四国中央市水道局）の三者により築造された共同施設の維持管理費であり、当事項は、その内の土地改良区の負担分である。																	
2	かんがい排水事業費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4年度)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	成果動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
	指標種類1	指標名称1	単位	計画	30	29	23	20	-	事業費計	2,031,150	2,438,669	2,039,523	2,536,691		見直し 方向性	方向1	このまま継続		
	活動	+	70-	農業水利施設保全対策地区数	地区	実績	30	29	23	国費	984,717	1,255,149	1,021,748	1,248,997			方向2			
				達成率		100.00%	100.00%	100.00%		その他	233,518	197,507	215,517	651,808			方向3			
	指標種類2	指標名称2	単位	計画	14000	15100	16200	17100	17100	県費	812,915	986,014	802,258	635,886						
	成果	+	ストック	保全対策実施済み施設受益面積	ha	実績	14031	15500	16800	事業費計	2,022,236	2,429,478	1,998,947							
				達成率		100.22%	102.65%	103.70%		国費	980,804	1,252,126	997,181							
	指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他	230,723	194,493	212,847							
				実績						県費	810,709	982,859	788,919							
				達成率						人役	5.3	7.2	4.9							
実施期間	初期	終期	事業の概要						人件費	36,072	48,716	29,645								
S24			担い手農家の育成や支援に必要となる農業用水施設の保全や多面的な機能を発揮している基礎的資源である農業用水の有効利用を促進するため、各種事業を活用し、畑地帯の農業生産基盤及び基幹的農業水利施設の整備保全を行う。																	
3	農道整備事業費			指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	評価	成果動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
	指標種類1	指標名称1	単位	計画	73	74	76	77	-	事業費計	383,787	549,178	731,835	1,013,470		見直し 方向性	方向1	このまま継続		
	成果	+	ストック	農道整備率	%	実績	72.5	R5公表	R6公表	国費	177,392	257,667	346,515	485,623			方向2			
				達成率		99.32%				その他	40,634	42,846	148,946	205,232			方向3			
	指標種類2	指標名称2	単位	計画	6	5	3	2	-	県費	165,762	248,665	236,374	322,615						
	活動	+	70-	事業実施地区数	地区	実績	6	4	3	事業費計	375,073	544,768	726,159							
				達成率		100.00%	80.00%	100.00%		国費	173,732	255,567	343,666							
	指標種類3	指標名称3	単位	計画						その他	42,255	41,795	148,162							
				実績						県費	159,087	247,406	234,331							
				達成率						人役	1.6	0.7	0.5							
実施期間	初期	終期	事業の概要						人件費	10,890	4,737	3,025								
S45			本事業は、農道の整備により、農業生産の近代化、農産物等の輸送の合理化を図り、併せて農村環境の改善に資するものである。																	

8 国営南予土地改良事業費繰出金				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
指標種類1	指標名称1	単位	計画	7200	7200	7200	7200	7200	7200	事業費計 71,930 95,334 57,647 52,000 国費 その他 県費 71,930 95,334 57,647 52,000 事業費計 66,934 93,340 56,106 国費 その他 県費 66,934 93,340 56,106 人役 0.4 0.7 0.7 人件費 2,723 4,737 4,235	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費								
成果 0	計画受益面積	ha	実績	7200	7200	7200	7200	7200	達成率										-	-	-	-	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
指標種類2	指標名称2	単位	計画						実績																	
									達成率										-	-	-	-				
指標種類3	指標名称3	単位	計画						実績																	
									達成率										-	-	-	-				
実施 期間	初期	終期	事業の概要																方向1 このまま継続 方向2 方向3							
	H26	R6	国営土地改良事業南予用水地区により造成された基幹水利施設は、供用開始から約30年経過して、老朽化等により機能低下が見られる。このため、国営施設機能保全事業により、適正な保全対策を実施するものであり、当事項はこの国直轄事業の県負担金である。																							

9 国営道前道後平野土地改良事業費繰出金				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
指標種類1	指標名称1	単位	計画	10318	10318	10318	10318	10318	-	事業費計 187,616 117,087 37,254 27,880 国費 その他 県費 187,616 117,087 37,254 27,880 事業費計 187,616 117,087 37,253 国費 その他 県費 187,616 117,087 37,253 人役 0.1 0.1 0.1 人件費 681 677 605	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費								
成果 0	計画受益面積	ha	実績	10318	10318	10318	10318	10318	達成率									-	-	-	-	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
指標種類2	指標名称2	単位	計画						実績																
									達成率									-	-	-	-				
指標種類3	指標名称3	単位	計画						実績																
									達成率									-	-	-	-				
実施 期間	初期	終期	事業の概要															方向1 このまま継続 方向2 方向3							
	H2	R7	国営土地改良事業道前道後平野地区により造成された基幹水利施設の改修に加え、水田裏作用水と新規受益用水を確保するためのダム建設(二期地区)が平成元年度から平成25年度にかけて実施された。当事項はこの国直轄事業の県負担金である。																						

10 国営緊急農地再編整備事業費負担金				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	5	5	7	7	7	-	事業費計 354,053 469,460 531,316 314,788 国費 その他 県費 354,053 469,460 531,316 314,788 事業費計 350,457 463,313 525,001 国費 その他 県費 350,457 463,313 525,001 人役 6.3 5.1 5.1 人件費 42,878 34,507 30,855	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費								
成果 +	地区の区画整理着手団地数	団地	実績	5	5	7	7	7	達成率								100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
指標種類2	指標名称2	単位	計画						実績															
									達成率								-	-	-	-				
指標種類3	指標名称3	単位	計画						実績															
									達成率								-	-	-	-				
実施 期間	初期	終期	事業の概要														方向1 このまま継続 方向2 方向3							
	H28	R11	国営緊急農地再編整備事業道前平野地区の当該年度事業費に要する県の負担金																					

11 農業基盤整備基本統計調査費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (-)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余地が小 さい					
指標種類1	指標名称1	単位	計画	3	3	3	3	3	-	事業費計 280 280 280 280 国費 280 280 280 280 その他 県費 事業費計 150 150 150 国費 150 150 150 その他 県費 人役 0.2 0.2 0.2 人件費 1,362 1,354 1,210	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費	事業費計 国費 その他 県費								
成果 0	受託調査数	調査	実績	2	2	2	2	2	達成率							-	-	-	-	方向1 このまま継続 方向2 方向3			
指標種類2	指標名称2	単位	計画						実績														
									達成率							-	-	-	-				
指標種類3	指標名称3	単位	計画						実績														
									達成率							-	-	-	-				
実施 期間	初期	終期	事業の概要													方向1 このまま継続 方向2 方向3							
	S41		農業基盤整備事業の実施状況を把握し、今後の長期的要整備事業量や科学的データの収集分析により、農業農村整備事業の計画的合理的な実施を図る。																				

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

ns05

農業生産基盤の整備

1 補助率差額（土地改良）	コスト （単位：千円）				R元年度	R2年度	R3年度	R4年度		コスト （単位：千円）		
	事業費計	国費	その他	県費						事業費計	国費	その他
評価対象外の理由	0	0	0	0					0	0	0	0
後進地域補助率差額		35646	55286	49326	33316					50,734	63,425	63,093
評価対象外その他の理由(記述)		-35646	-55286	-49326	-33316					-50,734	-63,425	-63,093
										0.1	0.1	0.1
										681	677	605